

プリンタードライバー

設定ガイド

UP-D898MD

UP-X898MD

本書は Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP 用プリンタードライバーの設定方法について説明しています。

ご使用になる前に

プリンタードライバーをご使用になる前に、必ず“Readme”ファイルをお読みください。

目次

プリンターを設定する	3
[基本設定] タブの設定	4
[濃度調整] タブの設定	5
[設定] タブの設定	6
[メッセージ] タブの設定	7
メッセージ一覧	8
ご使用にあたってのご注意	8

Microsoft、Windows は、それぞれ米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他記載されている会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

本書では、UP-D898MD/UP-X898MD を Windows 7 でご利用いただく場合の各種設定画面を記載し、設定方法を説明しています。設定にあたっては、UP-D898MD/UP-X898MD の取扱説明書もあわせて参照してください。

プリンターを設定する

アプリケーションからプリントを行う前に、UP-D898MD/UP-X898MD の設定画面を開いて各種設定を行うことができます。

Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP にて設定を行う場合は、以下の環境で使用してください。

- ・ ディスプレイ解像度 SVGA (800 × 600) 以上
- ・ 画面上の文字のサイズは既定値
Windows XP : 通常のサイズ (96DPI)
Windows Vista : 既定のスケール (96DPI) (D) - より多くの情報
Windows 8、Windows 7 : 小 - 100% (既定) (S)

設定画面は、以下に示すどちらかの手順で表示することができます。

- ・ [スタート] の [デバイスとプリンター] (Windows 8 の場合は [コントロールパネル] から [デバイスとプリンターの表示]、Windows Vista の場合は [スタート] の [コントロールパネル] から [プリンタ]、Windows XP の場合は [スタート] の [プリンタとFAX]) を選択します。Sony UP-D898MD/X898MD のプリンターアイコンを選択し、右クリックして [印刷設定 (G)] (Windows 8 の場合は Windows 7 と同様、Windows Vista の場合はコマンドバーの [印刷設定の選択]、Windows XP の場合は [ファイル (F)] メニューの [印刷設定 (E)]) を選択します。この手順で設定した内容は、UP-D898MD/UP-X898MD でプリントする場合の初期値となります。ただし、その初期値が反映されないアプリケーションソフトもあります。
- ・ アプリケーションの印刷設定画面から、プリンターの設定を行う項目を選択します。この手順で設定した内容は、アプリケーションが終了するまで有効です。

ここでは、UP-D898MD/UP-X898MD の設定画面に表示される次のタブについて説明します。

【基本設定】タブ

用紙サイズ、印刷部数など、プリントに関する基本的な設定を行います。

【濃度調整】タブ

プリントする画像の濃度を設定します。

【設定】タブ

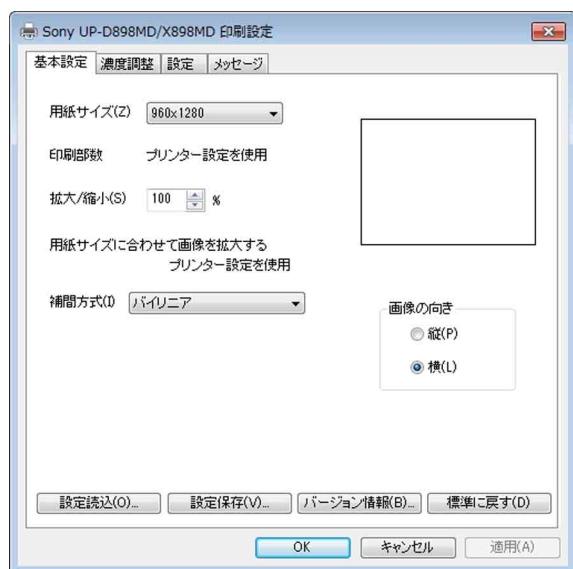
プリンター本体とプリンタードライバのどちらの設定を使用するかを設定を行います。

【メッセージ】タブ

メッセージダイアログボックスの表示に関する設定を行います。

[基本設定] タブの設定

プリントに関する基本的な設定を行います。



用紙サイズ (Z)

プリンター用紙のサイズを選択します。

サイズ (dots)	サイズ (長さ)
960 × 1280	75 × 100 mm
1280 × 1280	100 × 100 mm
1920 × 1280	150 × 100 mm
3840 × 1280	300 × 100 mm
4096 × 1280	320 × 100 mm
1920 × 1280 (fix)	150 × 100 mm

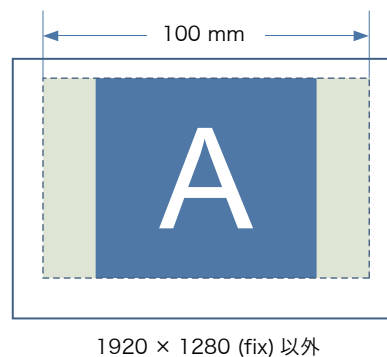
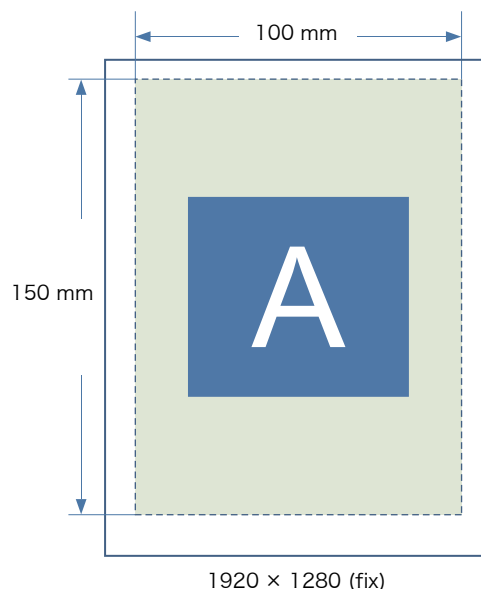
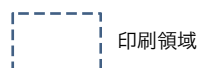
1920 × 1280 (fix) を選択した場合、サイズ固定 (必ず印刷領域のサイズが 150 × 100 mm) で印刷されます。印刷する画像が選択した用紙サイズより小さい場合は、上下左右に余白を付けて印刷されます。

それ以外のサイズは、印刷する画像サイズによって縦方向のサイズが変わります。印刷する画像が選択した用紙サイズより小さい場合は、左右にのみ余白を付けて印刷されます。縦方向の余白はカットして印刷されます。

ご注意

ご利用になるアプリケーションによっては、カットされない場合があります。

印刷結果例



印刷部数 (C)

印刷する部数を選択します。1 から 10 まで設定できます。

ご注意

[設定] タブの [印刷部数 (C)] のチェックボックスがオンの場合は、プリンター本体の設定を使用します。プリンタードライバの設定を有効にしたい場合は、[設定] タブの [印刷部数 (C)] のチェックボックスをオフにし、本項目を設定してください。

拡大／縮小 (S)

拡大率または縮小率を指定します。25 ～ 400%の範囲で設定できます。

用紙サイズに合わせて画像を拡大する (E)

このチェックボックスをオンにすると、用紙サイズに合わせて自動的に拡大してプリントできます。用紙サイズに合わせて拡大する際の補間方式は「補間方式 (I)」で設定できます。

ご注意

「設定」タブの「用紙サイズに合わせて画像を拡大する (E)」のチェックボックスがオンの場合は、プリンター本体の設定を使用します。
プリンタードライバの設定を有効にしたい場合は、「設定」タブの「用紙サイズに合わせて画像を拡大する (E)」のチェックボックスをオフにし、本項目を設定してください。

補間方式 (I)

画像を拡大縮小する際の補間方式を設定します。
分割印刷時と用紙サイズに合わせて画像を拡大するとき、本項目で選択されている補間方式が適用されます。
「バイリニア」、「ニアレストネイバー」から選択できます。

画像の向き

プリントする向きを「縦 (P)」または「横 (L)」から選択します。

設定読込 (O)

保存されている設定値をファイルから読み込んで設定します。

設定保存 (V)

印刷設定内のすべての設定値をファイルに保存します。

バージョン情報 (B)

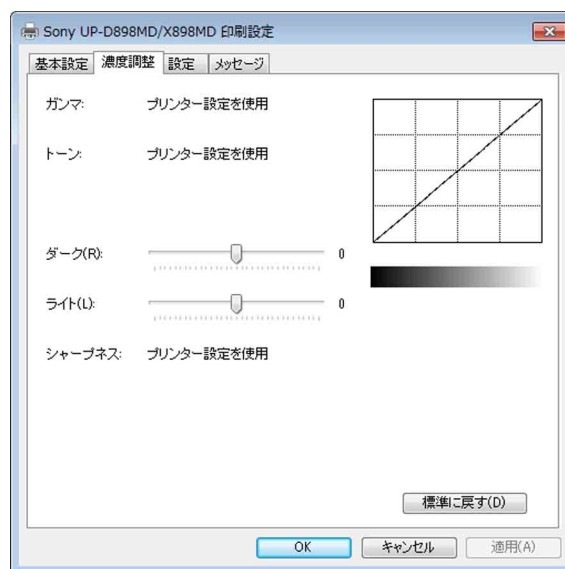
プリンタードライバのバージョン情報が表示されます。

標準に戻す (D)

「基本設定」タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

「濃度調整」タブの設定

プリントする画像の濃度を調整します。調整した効果は設定画面右上の濃度グラフおよびグラデーションバーに反映されます。ただし、「ガンマ (G)」および「シャープネス (S)」の設定値の効果は反映されません。
濃度グラフの縦軸は実際にプリントされる濃度を表し、上限値は白、下限値は黒の濃度となります。横軸は画像データを表し、上限値は白データ、下限値は黒データとなります。グラデーションバーは、濃度グラフの縦軸を数値の変わりに実際の濃度で表現したものです。



ガンマ (G)

中間調の階調パターンを選択します。
黒い部分または白い部分の多い入力画像をプリントするときに、黒い部分または白い部分の細部までをはっきりとプリントできるように調整します。

項目	説明
TONE1	白い部分の多い入力画像をプリントするとき（軟調）
TONE2	標準
TONE3	黒い部分の多い入力画像をプリントするとき（硬調）
TONE4	白い部分のより多い入力画像をプリントするとき（最軟調）

ご注意

「設定」タブの「ガンマ (G)」のチェックボックスがオンの場合は、プリンター本体の設定を使用します。
プリンタードライバの設定を有効にしたい場合は、「設定」タブの「ガンマ (G)」のチェックボックスをオフにし、本項目を設定してください。

トーン (T)

中間調の濃度を調整します。設定値を大きくするほど中間調の濃度が濃くなります。± 32 段階で調整できます。数値「0」が標準です。調整範囲は「- 32 ~ + 32」です。

ご注意

[設定] タブの [トーン (T)] のチェックボックスがオンの場合は、プリンター本体の設定を使用します。プリンタードライバの設定を有効にしたい場合は、[設定] タブの [トーン (T)] のチェックボックスをオフにし、本項目を設定してください。

ダーク (R)

暗い部分の階調を調整します。設定値を大きくするほど暗い部分の濃度が濃くなります。± 64 段階で調整できます。数値「0」が標準です。調整範囲は「- 64 ~ + 64」です。

ライト (L)

明るい部分の階調を調整します。設定値を大きくするほど明るい部分の濃度が薄くなります。± 64 段階で調整できます。数値「0」が標準です。調整範囲は「- 64 ~ + 64」です。

シャープネス (S)

画像の輪郭を調整します。設定値を大きくするほど画像の輪郭が強調されます。15 段階で調整できます。数値「0」が標準です。調整範囲は「0 ~ 14」です。

ご注意

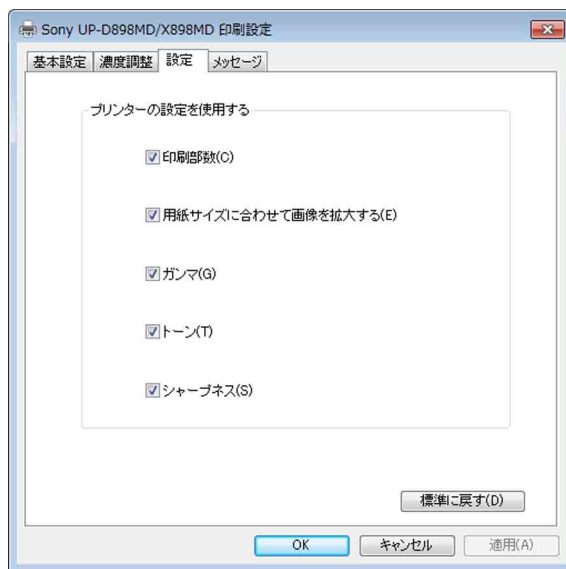
[設定] タブの [シャープネス (S)] のチェックボックスがオンの場合は、プリンター本体の設定を使用します。プリンタードライバの設定を有効にしたい場合は、[設定] タブの [シャープネス (S)] のチェックボックスをオフにし、本項目を設定してください。

標準に戻す (D)

[濃度調整] タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

[設定] タブの設定

プリンター本体とプリンタードライバのどちらの設定を使用するかを、項目ごとに設定します。



印刷部数 (C)

このチェックボックスをオンにすると、プリンター本体の設定が使用されます。同時に、[基本設定] タブの [印刷部数 (C)] が設定できなくなります。このチェックボックスをオフにすると、[基本設定] タブの [印刷部数 (C)] の設定が使用されます。

用紙サイズに合わせて画像を拡大する (E)

このチェックボックスをオンにすると、プリンター本体の設定が使用されます。同時に、[基本設定] タブの [用紙サイズに合わせて画像を拡大する (E)] が設定できなくなります。このチェックボックスをオフにすると、[基本設定] タブの [用紙サイズに合わせて画像を拡大する (E)] の設定が使用されます。

ガンマ (G)

このチェックボックスをオンにすると、プリンター本体の設定が使用されます。同時に、[濃度調整] タブの [ガンマ (G)] が設定できなくなります。このチェックボックスをオフにすると、[濃度調整] タブの [ガンマ (G)] の設定が使用されます。

トーン (T)

このチェックボックスをオンにすると、プリンター本体の設定が使用されます。同時に、[濃度調整] タブの [トーン (T)] が設定できなくなります。

このチェックボックスをオフにすると、[濃度調整] タブの [トーン (T)] の設定が使用されます。

シャープネス (S)

このチェックボックスをオンにすると、プリンター本体の設定が使用されます。同時に、[濃度調整] タブの [シャープネス (S)] が設定できなくなります。

このチェックボックスをオフにすると、[濃度調整] タブの [シャープネス (S)] の設定が使用されます。

標準に戻す (D)

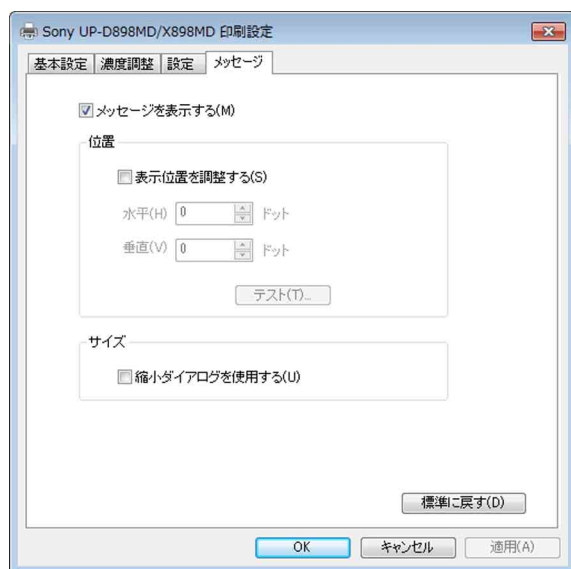
[設定] タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

[メッセージ] タブの設定

メッセージダイアログボックスの表示に関する設定を行います。

メッセージダイアログボックスは、UP-D898MD/UP-X898MD にエラーなどが発生したときに表示されます。メッセージダイアログボックスは、標準の大きさと縮小されたダイアログの2種類があります。標準のメッセージダイアログボックスは UP-D898MD/UP-X898MD のエラー状況と操作の指示が表記されています。縮小メッセージダイアログボックスは操作の指示を簡単に (1 文で) 表記されています。

メッセージの詳細は、「メッセージ一覧」(8 ページ) をご参照ください。



メッセージを表示する (M)

メッセージダイアログボックスを表示させるかさせないかを設定します。このチェックボックスがオフの場合は [メッセージ] タブのその他の設定は行えません。

表示位置を調整する (S)

このチェックボックスをオンにすると、メッセージダイアログボックスの表示位置を調整することができます。[水平 (H)]、[垂直 (V)] で指定した位置にメッセージダイアログボックスが表示されます。

初期設定値：オフ (標準のメッセージダイアログボックスは画面中央に表示され、縮小メッセージダイアログボックスは画面左上に表示されます。)

水平 (H)、垂直 (V)

この設定項目は、[表示位置を調整する (S)] をオンにすると有効になります。表示させたい画面位置 (メッセージダイアログボックスの左上端) の座標を入力します。ここで指定した位置にメッセージダイアログボックスが表示されます。

テスト (T)

このボタンをクリックすると、ディスプレイなどの画面上のどの位置にメッセージダイアログボックスが表示されるかを確認できます。[水平 (H)]、[垂直 (V)] で指定した位置に確認用のダイアログボックスが表示されます。

縮小ダイアログを使用する (U)

このチェックボックスをオンにすると、メッセージダイアログボックスが縮小ダイアログボックスになります。

標準に戻す (D)

[メッセージ] タブでの設定をすべて初期状態に戻します。

メッセージ一覧

表示されるメッセージは以下のとおりです。メッセージに従って対処してください。対処方法については、UP-D898MD/UP-X898MD の取扱説明書もあわせて参照してください。

標準のメッセージダイアログボックス	縮小メッセージダイアログ
感熱紙がありません。感熱紙を補給してください。[再試行] を押すと、印刷を続行します。5 秒経過すると、自動的に再試行します。	感熱紙を補給してください。
フィード中です。しばらくお待ちください。[再試行] を押すと、印刷を続行します。5 秒経過すると、自動的に再試行します。	フィード中です。お待ちください。
ドアが開いています。ドアを閉じてください。[再試行] を押すと、印刷を続行します。5 秒経過すると、自動的に再試行します。	ドアを閉めてください。
ビデオプリント中です。しばらくお待ちください。 [再試行] を押すと、印刷を続行します。 5 秒経過すると、自動的に再試行します。	お待ちください。
感熱ヘッドの温度を調整中です。しばらくお待ちください。[再試行] を押すと、印刷を続行します。5 秒経過すると、自動的に再試行します。	お待ちください。
紙詰まりが発生しました。紙を取り除いてください。[再試行] を押すと、印刷を続行します。5 秒経過すると、自動的に再試行します。	紙を取り除いてください。
紙詰まりが発生しました。印刷を中止します。紙を取り除き、もう一度印刷してください。	紙を取り除いてください。
プリンターの動作に問題が発生しました。印刷を中止します。プリンターの電源を入れ直して、もう一度印刷してください。	プリンターの電源を入れ直してください。
プリンターの準備ができていません。プリンターの電源とケーブルの接続を確認してください。[再試行] を押すと、印刷を続行します。5 秒経過すると、自動的に再試行します。	プリンターを確認してください。

ご使用にあたってのご注意

ご使用の際の注意事項を記載しております。

“Readme” ファイルにもその他の注意事項を記載しておりますのであわせてお読みください。

- USB ハブを使用してプリンターを接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- 同時にお使いになる USB 機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 印刷終了後、2、3 秒間は、プリンターの電源を切ったり、電源ケーブルを抜いたりしないでください。次の印刷画が正常に行われない場合があります。
- プリンタのプロパティから [テストページの印刷] を行うと、文字が重なって印刷される場合がありますが、これは正常な結果です。プリンタードライバーの異常ではありません。
- 「印刷中」のプリントジョブを一時停止することはできません。
- アプリケーションから、プリンターが印刷可能な部数を超えて設定できる場合がありますが、10 を超える値を設定しないでください。
- プリンターの電源が入っている状態で接続されているときにコンピューターを休止状態やスタンバイにした場合の動作保証はいたしかねます。
- メッセージ位置を調整する場合、コンピューターの画面設定で、テーマを、Windows クラシックにしてください。それ以外だと、メッセージの表示位置がずれる可能性があります。